

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線 42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成29年4月14日

リコール届出番号	4028	リコール開始日	平成29年4月14日
届出者の氏名又は名称	井関農機株式会社 代表取締役 社長執行役員 木下 榮一郎 (問い合わせ先：品質統括部 TEL：089-956-9819)		
不具合の部位(部品名)	原動機(EGRバルブ、吸気バルブ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>①刈取脱穀作業車の原動機において、エンジン制御ユニットのプログラムが不適切なため、低中負荷領域において排出ガス中に含まれる未燃燃料の濃度が高くなり、当該燃料がEGRクーラーに廻り込み、カーボンデポジットが生成されEGRバルブに付着することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、付着したカーボンデポジットが剥がれ、EGRバルブに噛み込み、バルブが閉じることができず、バルブを駆動するモーターに負荷が掛かり、エンジンの出力が制限されるおそれがある。</p> <p>②農耕トラクタの原動機において、エンジン制御ユニットのプログラムが不適切なため、エンジンの出力回転数が高い状態で出力トルクが低い場合、排気ガス中に含まれる未燃燃料の濃度が高くなり、当該燃料がEGRクーラーに廻り込み、カーボンデポジットが生成されて吸気バルブおよびEGRバルブに付着することがある。そのため、そのままの状態では長時間駐車されるとカーボンデポジットの粘度が増加し、エンジン始動した際などに、吸気バルブが摺動不良となり、プッシュロッドがロッカアームから外れ、シリンダ内の燃焼が不良となり未燃燃料がDOCへ流れ込み異常燃焼するとともに、EGRバルブの摺動も不良となり、エンジンの出力が制限されるおそれがある。</p>		
改善措置の内容	全車両、エンジン制御ユニットのプログラムを対策したものに書き換えるとともに、EGR回路を点検し、部品が損傷しているものは新品に交換する。		
不具合件数	①5件 ②11件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：直接電話またはダイレクトメール等により連絡する。 ・自動車分解整備事業者：使用者を把握しているため、周知のための措置は取らない。 ・改善実施済車には、型式銘板の近傍にNO. 4028のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
キセキ	YDN-H164	「HFR463G」	H164-000002～H164-000227 平成27年2月2日～平成28年12月21日	156	①
キセキ	YDN-H165	「HFR450G」	H165-000001～H165-000526 平成27年7月3日～平成29年2月7日	268	①
キセキ	YDN-T227F	「NTA603」	T227F-000001～T227F-000195 平成27年4月13日～平成28年12月21日	136	②
		「NT603」	T227F-100001～T227F-100111 平成27年4月15日～平成28年9月7日	74	②
		「NTA603C」	T227F-300002～T227F-300058 平成27年5月25日～平成29年1月30日	40	②

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
キセキ	YDN-T228F	「NTA543」	T228F-000001～T228F-000192 平成27年4月15日～平成28年11月24日	109	②
		「NT543」	T228F-100001～T228F-100127 平成27年4月17日～平成28年11月7日	76	②
		「NTA543C」	T228F-300001～T228F-300061 平成27年5月14日～平成28年10月28日	46	②
		「NT543C」	T228F-500001～T228F-500013 平成27年5月18日～平成28年4月12日	5	②
キセキ	YDN-T229F	「NTA503」	T229F-000001～T229F-000148 平成27年5月12日～平成28年8月30日	97	②
		「NTA503C」	T229F-300001～T229F-300035 平成27年5月20日～平成28年12月21日	26	②
	(計5型式)	(計11車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成27年2月2日～平成29年2月7日	(計1,033台)	① 424台 ② 609台

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。
備考：本件は、平成27年11月12日付け届出番号「3693」にてリコール届出を行ったものですが、リコール改善措置が不十分であったため、改めてリコール届出を行うとともに、対象範囲を見直し対象車種を追加するものです。